このたびは、山﨑範夫のミシンをお買い上げいただき、ありがとうございます。 このミシンは、直線縫いやジグザグ縫いはもちろん、ホームソーイングに必要な 縫いが簡単にできる家庭用電子ミシンです。このミシンの特長をご理解していた だき、正しくお使いいただくために、まずこの「取扱説明書」をよくお読みくだ さい。

「取扱説明書」は、保証書と共に大切に保管してください。

山﨑範夫のミシン

取扱説明書

型式 AG-002 NHC

このミシンの特長

- ●電子回路により低速でも強力なパワーがありますので厚物がらくらくと縫えます。
- ●縫う速度は低速から高速まで自在に調節できます。
- ●直線縫いはこまかい縫い目からあらい縫い目まで 自在に長さが選べます。
- ●針への糸通しが簡単な針穴糸通し器が装備されています。

このミシンで縫える縫い目









ミシン各部の名前

2ページ ~ 3ページ

縫うための準備

4ページ ~ 12ページ

縫ってみる(基本編、実用編)

13ページ ~ 21ページ

お手入れと困ったときは

22ページ ~ 25ページ

取り扱いの注意

このミシンを安全にご使用していただくために、以下のことがらを必ず守ってください。このミシンは日本国内向け、家庭用です。FOR USE IN JAPAN ONLY.

⚠ 警告 死亡、感電、火災の恐れがあります

- ●一般家庭用交流電源 100V(50/60Hz)でご使用ください。
- ●ミシンを使用しないとき、ミシン使用中に停電したとき、ミシンのそばを離れるとき は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●お客さまご自身での分解、改造はしないでください。

⚠ 注意 感電、火災、けがなどの原因となります

- ●ミシンの操作中は、針から目を離さないようにし、針、はずみ車、天びんなどすべて の動いている部分に手を近づけないでください。
- ●ミシンの操作中は釜カバーは必ず閉めてください。
- ●曲がった針、先の痛んだ針はご使用にならないでください。また、ご使用後の針、不良針の処置には十分注意してください。
- ●縫製中に布を引っ張ったり、押し込んだりしないでください。
- ●お子さまがご使用になるときや、お子さまの近くでご使用になるときは、特に安全 に注意してください。
 - (付属品類はお子さまが口に入れたりしないよう、必ず収納してください)
- ●以下のようなときは、電源スイッチを切ってください。
 - ・針、押え、アタッチメント、ランプを交換するとき。
 - ・「取扱説明書」に記載のあるミシンの手入れをするとき。
 - ・原則として上糸、下糸をセットするとき。
- ●ミシンに以下の異常があるときは、すみやかに使用を停止して電源コードをコンセントから抜き、27ページ記載の「お客様相談係」までご相談ください。
 - ・正常に作動しないとき。
 - ・落下などにより破損したとき。
 - 水に濡れたとき。
 - ・電源コード、プラグ類が破損、劣化したとき。
 - ・異常な臭い、音がするとき。
- ●ミシンを不安定な場所で操作すると、落下や転倒する危険があります。
- ●低温の場所から出したときは正常に作動しないことがあります。室内の温度にしばらくなじませてください。
- ●野外や直射日光の当たる場所、湿気の多い場所や寒い場所でのご使用や保管は部 品劣化が促進されますのでさけてください。
- ●ミシンの汚れがひどいときは中性洗剤をぬるま湯で薄めて布に浸して堅くしぼったものでふき取ってから別のやわらかい乾いた布で洗剤をふき取ります。 ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用すると樹脂部品が破損し機能障害発生の恐れがあるため、ご使用にならないでください。
- ●このミシンは常に最新の裁縫性能を提供するために、必要に応じてミシンの外観、 デザインおよび付属品を変更することがあります。
- ●箱と梱包材は保存しておいてください。(長期間使用しない時の保管や修理など送付するときに必要です)

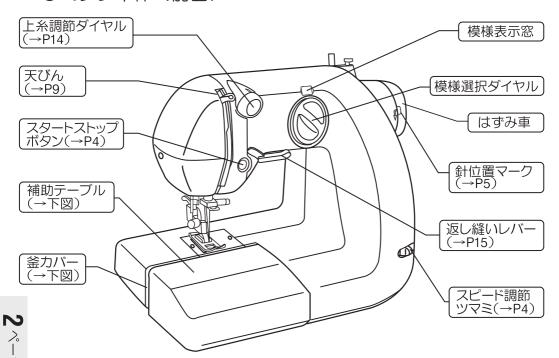
目次

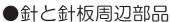
●糸調子の確認とあわせかた

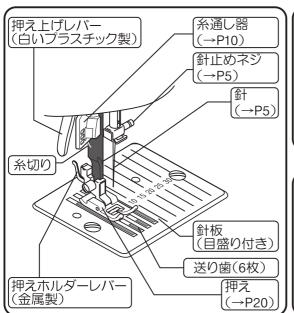
取扱上の注意	はじめに	縫ってみる(実用編)	15~21	
目次	1	●直線縫い	15	
ミシン各部の名前	2~3	●返し縫い	15	
●ミシン本体	2~3	●縫い方向のかえかた	16	
●針と針板周辺部品	2	●段縫い	16	
●補助テーブルの外しかた	2	●厚地の縫い始め	16	
●釜力バーの開きかた	2	●ジグザグ縫い	17	
●付属品	3	●点線ジグザグ縫い	18	
縫うための準備	4~12	●まつり縫い(ブラインドステッチ)	19	
●ミシンの設置	4	●ボタンホールかがり	20~21	
●ミシンの動かしかた	4	●押えの交換	20	
●針と糸と布の関係	5	お手入れ	22~23	,
●針のとりかえかた	5	●釜の掃除と注油	22	•
●ボビンケースの取り出しかた	6	●送り歯の掃除	23	•
●糸立て棒の取り付けかた	6	●ランプの交換	23	
●下糸の巻きかた	7	こまったときは	24~25	
●ボビンケースにボビンを入れ	る 8	ミシンの仕様	26	
●ボビンケースを釜に入れる	8	サービス工場のご案内	26	
●上糸をかける	9	修理サービス要領	27	
●針穴糸通し器の使いかた	10	別売フットコントローラーの使い	かた 28	
●下糸を引き出す	11	純正指定部品のご案内	29	
●模様の紹介	12			
●フリーアームの使いかた	12			
縫ってみる(基本編)	13~14			
●ためし縫い	13			
		=		

ミシン各部の名前

●ミシン本体<前面>







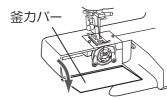
■補助テーブルの外しかた

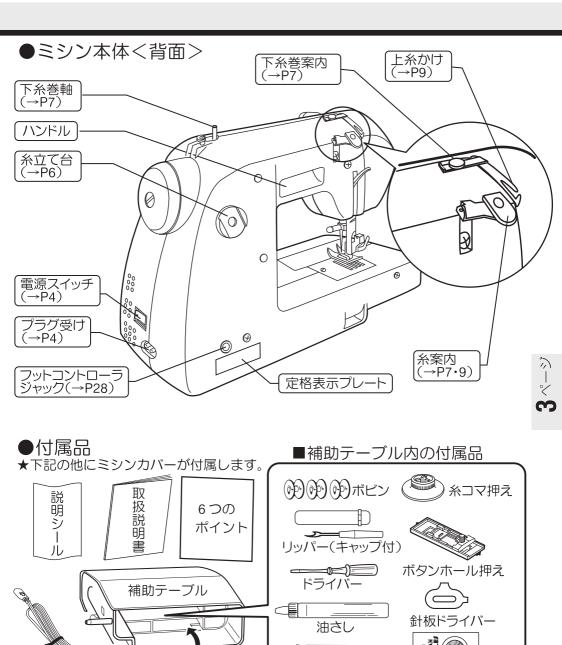
補助テーブルの左端を持って 左へ引いてはずします。



■釜カバーの開きかた

補助テーブルを外してから 釜力バーを手前に開きます。





★付属品をお子さまが口に入れないように十分ご注意下さい。 万一、油を飲んだ際には「鉱物油」である旨を伝えて医師の治療をお受け下さい。

ブラシ

糸立て棒

ミシン針(4本入り)

11番(青色)ニット針

11番・14番・16番

★針板ドライバーは針止めねじにも使用できます。

AG002専用

電源コード

フタ

縫うための準備

●ミシンの設置

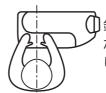
⚠注意:ミシンは安定した場所に置いてください。

♠注意:はずみ車など回転する部品が露出していますので、ミシンの

周りには十分なスペースをお取りください。



針先を無理なく見られる姿勢でご使用できるように設置してください。



分針の中心と身体の中心が一致するように設置してください。

●ミシンの動かしかた

⚠危険:はずみ車と針のまわりには、手や物を置かないでください。
⚠注意:電源コードをミシンに差込む前には必ず電源スイッチを

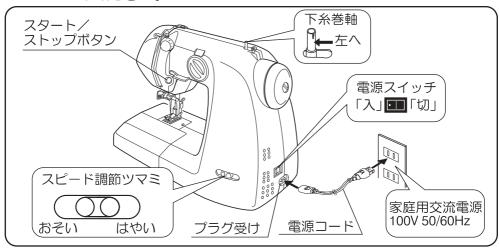
「切」にしてください。

▲注意:停止するときは針が上で停止します。ミシンが完全に停止す

るまで、はずみ車と針に手を近づけないでください。

⚠注意:使用後は電源スイッチを切り、コンセントからプラグを抜い

てください。



- 1. 下糸巻軸が左側にある事を確認します。
- 2. 電源コードをミシン本体のプラグ受けと家庭用電源に差込みます。
- 3. 電源スイッチを「入」にすると、照明ランプが点灯します。
- 4. ミシンを始動させる場合は、スタート/ストップボタンを指先で押すとミシン が動き始めます。
- 5. スピード調節ツマミを左から右に動かすと縫う速度が速くなり、右から左に動かすと縫う速度が遅くなります。裁縫中も縫う速度は自在に調節が出来ます。
- 6. ミシンを停止させる場合は、スタート/ストップボタンを押すとミシンが停止 します。



●針と糸と布の関係

- ★きれいに縫うためには、下表を参考にして布に適した針と糸を使用してください。
- ★上糸と下糸は同じ種類、同じ太さのものをお使いください。
- ★針は家庭用ミシン針(HA×1)、糸は家庭用ミシン糸とご指定の上お買い求めください。
- ★工場出荷時、ミシンには14番の針が付いています。(その他付属の針は3ページ参照)

	布の種類	糸0	D番号	針の番号	
薄地	薄地ジョーゼット、ボイル、タフタ、オーガンジー、 絹布など。	綿絹化繊糸	80~100 60 ~ 80 80~100	9~11	
普通地	さらさ木綿、薄手コーデュロイ、ピケ、ギンガム、 リンネル、サテン、別珍、一般服地など。	綿絹化繊糸	50 ~ 80 50 50 ~ 80	11~14	
厚 地	ギャバジン、ツイード、キルティング、デニム、 コーデュロイ、タオルなど。	綿絹化繊糸	40 ~ 50 50 50 ~ 60	16	
伸縮性 の生地	ダブルニット、トリコット、スパンデックス、 ジャージなど。	綿 化繊糸 ニット用		ニット用針 11~14	

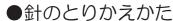
■正しい針の選びかた

正しい針

ガラス等の平らな面

不良針

★ 針先が曲がっている
★ 針先がつぶれている



△ 危険:交換の際は必ずコンセントを抜いてください。

■針の位置の合わせかた はずみ車を手前にまわして 針位置マークを図のように 合わせて針を上げます。



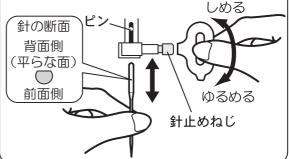
★付属品の針板ドライバーをお使いください。

はずす:針を持ち、針止めねじをゆるめて針を

下に引いてはずす。

つける:平らな面を背面側にしてピンに当たる

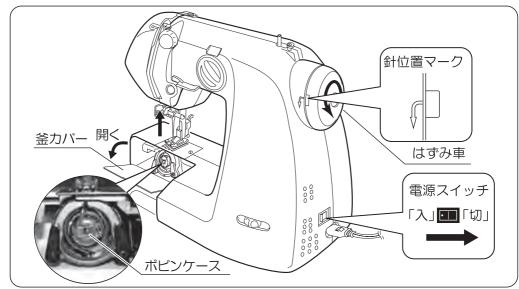
まで差込み、針止めねじをしめる。



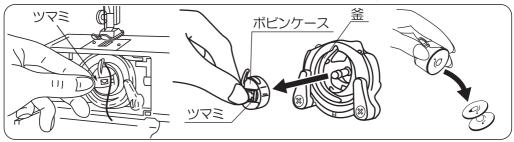
●ボビンケースの取り出しかた

▲注意:安全のため、作業の前には必ず電源スイッチを「切」にしてください。

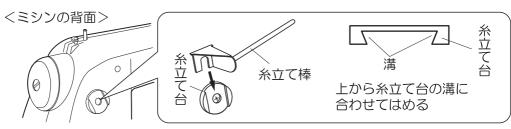
▲注意:はずみ車を操作するときは針の下に手を置かないでください。



- 1: はずみ車を手前にまわして針位置マークを合わせ、針を上げます。
- 2:補助テーブルをはずし、釜カバーを開きます。(2ページを参照)
- 3:ボビンケースのツマミをおこして持ちボビンケースを手前に引き出します。
- 4:ツマミを閉じてボビンケースからボビンを取り出します。
- ★ボビンケースのツマミを閉じないとボビンは取り出せません。

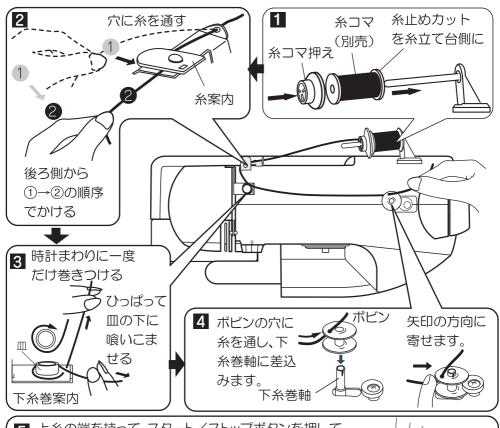


●糸立て棒の取り付けかた★糸立て棒は補助テーブルの中に入っています。

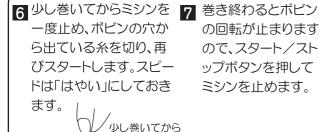


6 ペーツ

▲ 注意:はずみ車に糸がからまないように注意してください。

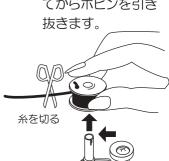


- 5 上糸の端を持って、スタート/ストップボタンを押して 巻き始めます。
 - ★巻き始めのスピードは「おそい」にしておきます。



糸を切る

の回転が止まります ので、スタート/スト ップボタンを押して ミシンを止めます。



8 下糸巻軸を左に寄せ てからボビンを引き



●ボビンケースにボビンを入れる

▲注意:安全のため、作業の前には必ず電源スイッチを「切」にしてください。

1 ボビンから糸を10センチほ ボビンケース ど引き出しておいてボビン ケースの中にいれます。 (引き出した糸端が右側にくる方向に) 右側に糸がくる方向



糸の端を持ち糸通し溝に入れる。

★糸を引っぱったとき、ボビンは 時計まわりに回転します。 ボビンがスムーズに回転しな い場合はボビンケースが変形 しているおそれがあります。



ボビンが回転しないように押さえながら 糸を左へ引っぱり、調子バネの下を滑ら せて糸口から糸を出す。

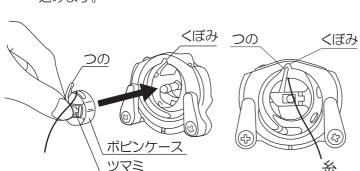
●ボビンケースを釜に入れる

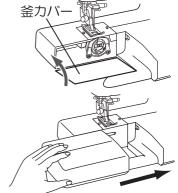


はずみ車の針位置マークを合わせて針を上げます。

ボビンケースのツマミを おこして持ち、つのがくぼ みに入るように奥まで差 込みます。 差込んだ後ツマミをはなし、糸を手前にたらしておきます。

釜カバーを閉め、補助テーブ ルを取り付けます。



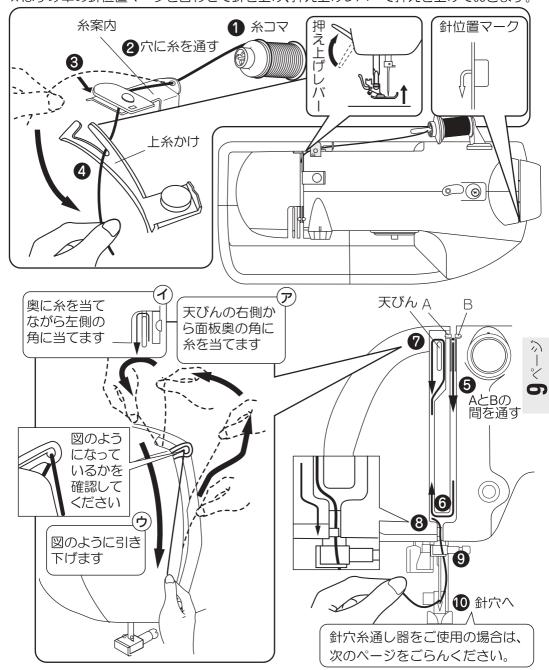


 ∞

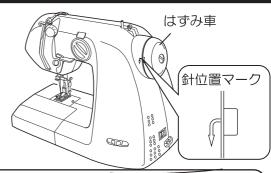
●上糸をかける

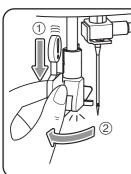
▲注意:安全のため、作業の前には必ず電源スイッチを「切」にしてください。

★はずみ車の針位置マークを合わせて針を上げ、押え上げレバーで押えを上げておきます。

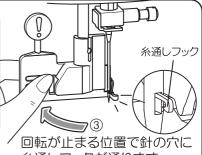


- ★このとき針は上方に位置します
- ★矢印の付近以外では糸通し器は正常 に作動せず、故障の原因となるおそれ があります。
- ★細い針や太い糸では糸通し器が使用 できない場合があります。

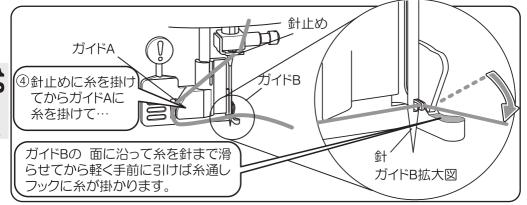


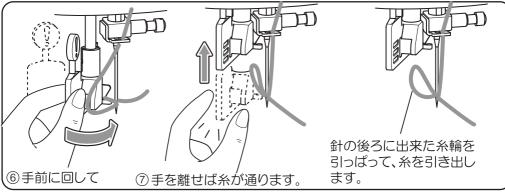


- ①ツマミが下げ止まる所ま で引き降ろし
- ②更に止まるところまで回 転させます
- ③止まるところまで回転さ せればツマミから手を離 しても固定されます

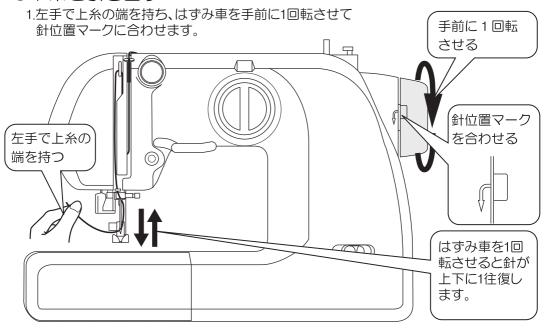


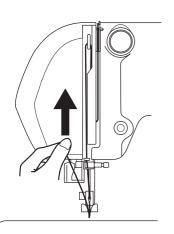
糸通しフックが通ります。



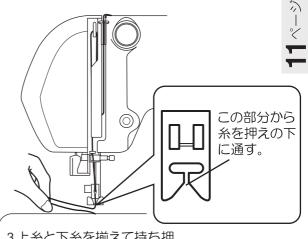


●下糸を引き出す





2.上糸を引き上げると下糸が 引き出されます。 (1回上下させても下糸が出 てこないときは、糸端を軽く 引きながら再度はずみ車を 手前に回してください)



3.上糸と下糸を揃えて持ち押 えの下に通し、10センチほど 引き出して後側にたらして おきます。 ▲危険:針を布にさした状態で模様選択ダイヤルをまわすと針が 折れる危険性があり、けがなどの原因となりますので、 必ず針は一番上にしておきます。

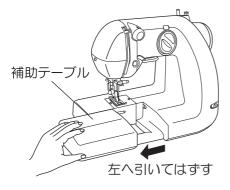
●模様の紹介

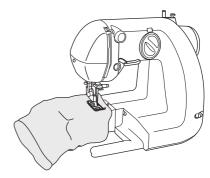
- ★縫い模様は模様選択ダイヤルをまわして選択します。
- ★模様窓の中心に選択した模様の表示がくるようにダイヤルをセットします。
- ★ダイヤルは左右どちらでも回転します。

縫い模様	 中基線	→ → WWWWW m2 m3.5 m5 m5		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			WWW.WWW.WWW.WWW.WWW.WWW.WWW.WWW.WWW.WW		
様	直線縫い	ジグザグ縫い	三点 ジグザグ 縫い	まつり 縫い	伸縮 まつり 縫い	ボタンホール 縫い			
窓の表示		**************************************	AAAAA	^^	7	AMM	4 2 3		
使用する押え	Ĭi	ボタンホール押え							
ページ	15~16 17		18	1	9	20~21			

●フリーアームの使いかた

袖付け、ズボンの裾上げなど筒形のものを縫うときは、補助テーブルをはずして フリーアームとして使います

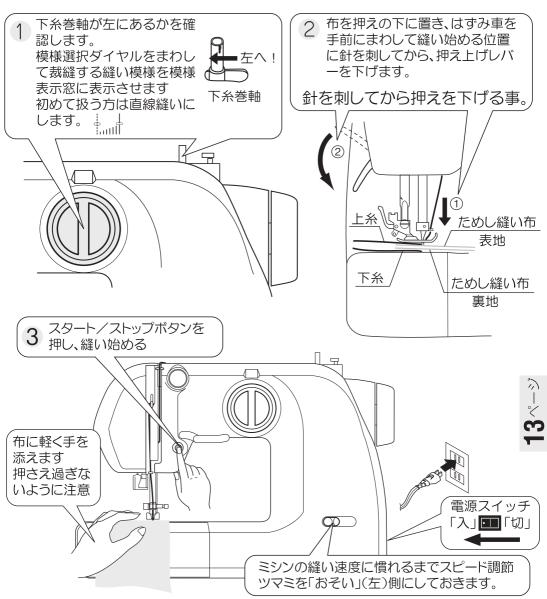




縫ってみる 基本編

●ためし縫い

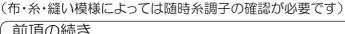
- ★布の切れ端を使ってきれいな裁縫が行えるかの確認です。
- ★布は2枚重ねて縫ってください。
- ★サビ発生防止のためミシン本体には少量の油を使用しており、まれに針や釜に油が付着 して布や糸が汚れる場合があります。初めてご使用になる場合や永らくご使用にならな かった場合には、ためし縫いによる油の除去をおすすめします。



★薄地を縫うときや布送りが悪い場合には、ハトロン紙などの紙を針板と布の間に 敷くとスムーズに縫うことができます。

●糸調子の確認とあわせかた

★ためし縫い布を見て、縫い目を確認します。

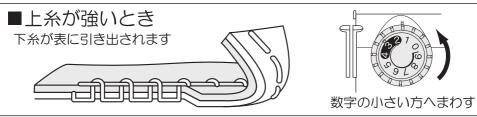


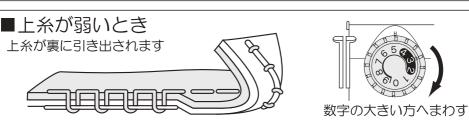




上糸と下糸が布の中間で交差し、糸のたるみ、布縮みのない状態







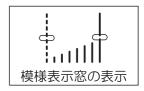
■布の裏側の糸がタオル地のようになるのは



布の裏側がタオル地のようになってしま うのは、上糸調子が弱いか、押え上げレバ ーが上のままか、上糸が正しくかけられて いないかです。確認してみてください。

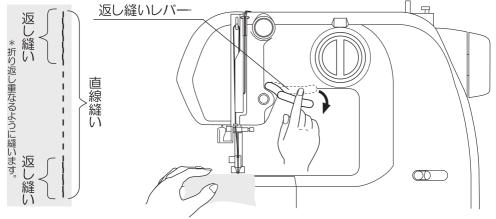
- ★操作方法は、縫ってみる(基本編)13~14ページと同じです。
- ★縫いかたに応じた縫い目の長さが右図の範囲で自由に合わせられます。





●返し縫い

★縫い目がほつれないように、縫い始めと縫い終わりに返し縫いをします。



- ★ミシンが動いている状態で返し縫いレバーを押し下げている間は返し縫いができます。
- ★レバーを下げても返し縫いしない領域(遊び)がありますので、更に下に押し下げてください。(遊びの量は縫い模様によって変化します)

⚠危険:返し縫いで縫い始めるとき、針先が少しだけ布に刺さった状態では針が折れるおそれがありますのでご注意ください。

■(応用編)ピンタック

- ★ブラウスなどの装飾に使います。
 - 1.アイロンでピンタ 2.折り山を伸ばさない ックの折り山を ようにしながら、ピン そろえます。 タックを縫います。
- 3.アイロンで片側に たおします。





15%-×

方向を変えたい場所の1センチ手前まできたらミシンを止め、はずみ車を手前にまわして方向を変えたいところまで縫い進み、針が布に刺さった状態にします。



はずみ車を手前にまわし 針を一番下まで下げてから、針を刺したまま押えを 上げます。

③ 針を軸にして 縫う方向に 布をまわす 針を軸として縫う方向に布を

まわし、押えを下げてから縫

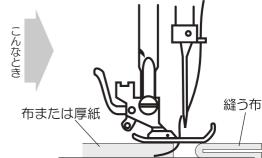
い始めます。

★縫うときは必ず押えを下げてください。

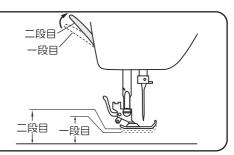
- ●段縫い
 - ★布地を重ねて厚くなった部分を縫うときは、手で布の送りを助けながら縫います。
- ●厚地の縫い始め

厚地の布を布端から縫い始めるときに押えが傾いてスムーズに縫えないことがあります。このようなときは押えの下に布と同じ厚さの厚紙などをあてがって縫い始めます。





- ■押え上げレバーの操作
- ★押えの高さは一段目で止まります。 二段目まで上げることができますが 手を離すと一段目の位置に戻ります。
- ★押え上げレバーを下ろした時に一段 目の高さを超えない程度の厚みで縫 うようにしてください。

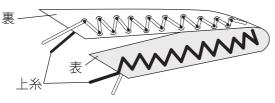


▲危険: 布を押し込んだり無理に引き出したりすると、針が折れるおそれがあり、けがの原因になります。

16/2-0

●ジグザグ縫い

- ★操作方法は、縫ってみる(基本編)13~14ページと同じです。
- ★縫いかたに応じた4種類のジグザグ縫いができます。
- ■ジグザグ縫いの糸調子は…



布の裏側に上糸が少し出るように 上糸調節をする。



模様表示窓の表示

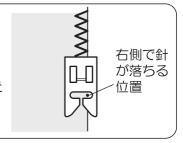


★直線縫いよりも上糸調子をやや 弱めにする

■縁かがり(裁ち目かがり)

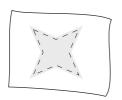
★ジグザグ縫いの選択は、形や大きさに応じて 選びましょう。

縫いかた: はずみ車を手前にまわして針が右にきたとき、布端より少しはずれるように布を置き、押え上げレバーを下げます。



■アップリケ

- ★市販や自作のアップリケ布を別の布の上に縫いつけます。
- ★ジグザグ縫いの選択は、形や大きさに応じて選びましょう。
- 1.アップリケ布を布に しつけるか、布用ボ ンドで軽く止めます。



2.アップリケ布のまわ りをジグザグ縫い で縫いつけます。



★縫い方向をかえる 場合はアップリケ 布の外側に針を落 とし、押え上げレバ ーを上げてから布 をまわします。

18ページ

●点線ジグザグ縫い

- ★操作方法は、縫ってみる(基本編)13~14ページと 同じです。
- ★ジャージやトリコットなど伸縮性のある布の裁縫に 適したジグザグ縫いです。
- ★布が伸びても縫い糸の切れる心配がありません。
- ★ゴムひもの縫い付けや、伸縮性布地のふちかがり などにも利用します。

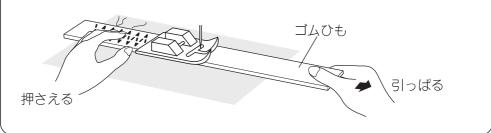


模様表示窓の表示

■ゴムひもの縫いつけかた

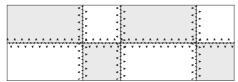
1.ゴムひもは出来上がり寸法+縫いしろ(2センチ程)の長さ分を用意します。

2.縫い始めが押えの後側に出てきたら、ゴムひもを引っぱりながら縫っていきます。



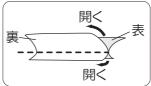
■パッチワーク

★いろいろな布をつなぎ合わせ、装飾に用います。

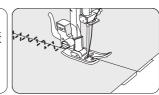




①二枚の布を中表に 直線縫いで縫いあ わせをします。



②縫いしろを開きます。



③両方の布に模様が またがるようにし て縫います。

●まつり縫い(ブラインドステッチ)

- ★操作法法は、縫ってみる(基本編) 13~14ページと同じです。
- ★布の表面に目立たない縫い目を作る 縫いかたです。
- ★ズボンやスカートの裾、袖口の裁縫に 用います。服の丈直しなどにもご利用 いただけます。



模様表示窓の表示

1.布を図のように折り、しつけをします。



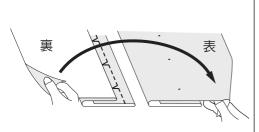
2.はずみ車を手前にまわして針が左側にきたときに、布の折り山にわずかに針がかかるよう、布の位置を合わせて縫います。





★縫い上がり後の布の裏表を 間違えないように注意して ください。

3.布を返し、しつけ糸を抜きます。



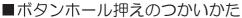
■伸縮まつり縫い

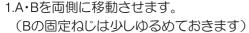


★ M の模様は伸縮性の布に 適しております。

●ボタンホールかがり

- ★操作法法は、縫ってみる(基本編)13~14ページと同じです。
- ★ボタンの大きさに応じたボタンホールができます。
 - (押えは付属品のボタンホール押えを使います)



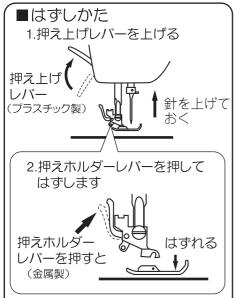


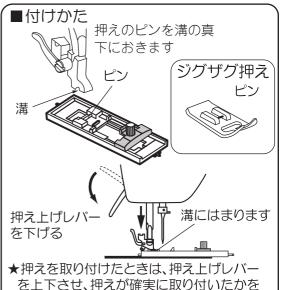
- 2.ボタンホールが必要なボタンを「つめA」 の前に置きます
- 3.Bを動かしてボタンを挟み込み、固定ね じを軽くしめ付けて固定します。
- 4.ボタンを取り除き、Aがスムーズに動くか を確認します
- 5.ミシンの押えをはずし、ボタンホール押 えを取り付けます。(下記参照)
- ★B側の固定ねじでセットしたところがボ タンホール縫いの可動範囲となります。
- 固定ねじをゆ るめて開く lΒl 固定ねじ ボタンの大きさ に合わせて固 定ねじをしめる つめA ボタン ぶタンを取り除く Aがスムーズに動くかを確認する

模様表示

- ★鉛筆かチャコペンで布にボタンホールの位置と大きさをマークしてださい。
- ★適正なボタンホールの大きさを決めるため、布切れで試縫いしてください。
- ★極薄の布や化繊布を縫うときは、布の裏に薄い紙を一枚あてるとゆがみが防げます。

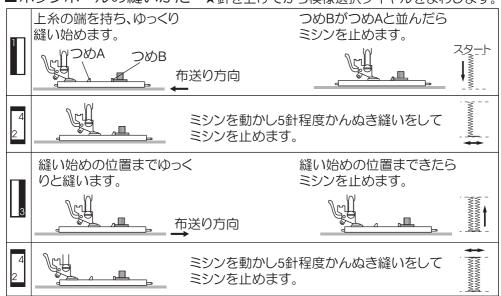
●押えの交換





確認してください。

■ボタンホールの縫いかた ★針を上げてから模様選択ダイヤルをまわします。



★より強度のあるボタンホールにするときには、もう一度同じ行程をくり返してください。

リッパ-

■仕上げ

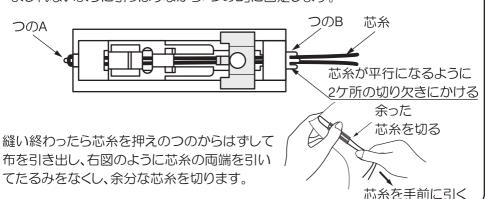
縫い終わったら布を引き出して糸を切り、付属の リッパーで縫い目を切らないようにボタン穴を 切り開きます。

⚠ 注意:ケガ防止のために

リッパーで穴を切り開くとき、リッパーの先端に手や指を置かないでください。

■芯入りボタンホール

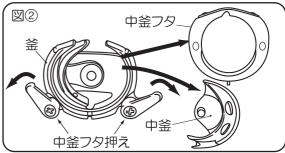
★伸縮性のある布や、丈夫なボタンホールにしたいとき 芯糸をボタンホール押えの「つのA」に引っ掛けて押えの下から手前に引き、 よじれないように引っぱりながら「つのB」に固定します。



⚠危険:お手入れの際は、必ずコンセントからプラグを抜いてください。

- ●釜の掃除と注油
- ■釜の中に糸くずやホコリがたまるとミシンの回転が重くなります。 次の手順で月一回程度の頻度で掃除をしてください。
 - ★注油する油は付属の油か市販の「ミシン油」をご使用ください。その他の油をご使用になるとミシンが壊れます。
 - ★スプレー式の浸透潤滑剤は使用しないでください。外装のプラスチックが割れる おそれがあります。
- 1. はずみ車を手前にまわして針位置マークを合わせ、針を上げます。
- 2. 糸コマをはずして上糸を取り除きます。
- 3. 釜カバーを開き、ボビンケースのツマミを持ってボビンケースを取り出します。(図①参照)
- 4. 中釜フタ押えを左右に開き、中釜フタ、中釜の順で取り出します。(図②参照)
- 5. 中釜にキズなどが無いかを確認し、キズがある場合は目の細かい紙ヤスリで取り 除いてください。(図3)参照)
- 6. 釜のまわりの糸くずやほこりを付属のブラシで取り除き、図で指示したところに 付属の油さしで油を一滴さしておきます。(図④参照)
- 7. 取り付けるときは、方向に注意して中釜、中釜フタの順番で取り付け、中釜フタ 押えを閉じて固定します。(図⑤参照)



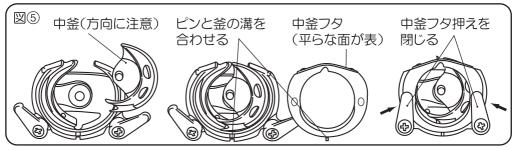




中釜にキズが無い かを確認し、キズが あれば、目の細か い紙ヤスリなどで 取り除く

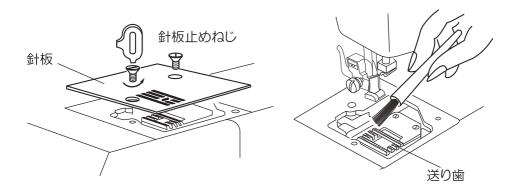






●送り歯の掃除

★送り歯や針板にホコリがたまると、布送りが悪くなることがあります。 ときどき針板をはずしてブラシなどで取り除いてください。

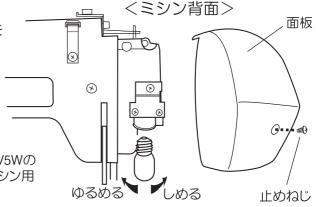


●ランプの交換

⚠ 注意

- ・ランプの交換の際には、必ずコンセントからプラグを抜いてください。
- ・ミシンを使用直後はランプが熱くなっていますので、やけどをするおそれがあります。十分に冷えてから交換してください。
- ・ランプは割れ物のため、取り扱いには十分ご注意ください。
- ★ランプは面板内部に内蔵されています。
- ★面板の取りはずしと取り付けには軸径5ミリ程度のプラスドライバーをご使用ください。 (小さいドライバーではねじをつぶします)
- ★針には十分ご注意ください。
- 1. 止めねじをはずして面板をはずします。
- 2. ランプを左へまわしては ずします。
- 3. 取り付けるときは右へまわして奥までしめます。

注:使用するランプは100V5Wの 口径12ミリ(E12)のミシン用 ランプに限ります。





こまったときは

★ミシンの調子が悪い場合は、まず次のことを確かめましょう。

★ミンンの調子か	悉し	場合は、まず次のことを確かめましょう。		
なぜ?		ここをお調べください		参 照 ページ
ミシンが 動かない		・電源コードが正しく接続されていますか?・電源スイッチ・スタート/ストップボタンを もう一度押し直してください		4 4
到7分以1		下糸巻軸が右側になっていませんか?・釜に糸がからみついていませんか?		4 22
音がうるさい 回転が遅い		・釜の油が切れています・釜の内部に糸くずがたまっていませんか?・送り歯にゴミがたまっていませんか?		22 22 23
針が 折れてしまう		・布を無理に引っぱっていませんか?・針の取りつけかたは正しいですか?・上糸の調子が強すぎませんか?・針と糸と布の関係は?	A A A A	13·16 5 14 5
上糸が からまる		・上糸のかけかたは正しいですか?・上糸調節はしましたか?・押えが下がっていますか?・ボビンケースが正しくセットされていますか?		9 14 13 8
上糸が切れる		・上糸のかけかたは正しいですか?・上糸調節はしましたか?・針の取りつけかたは正しいですか?・針と糸と布の関係は?		9 14 5 5
下糸が 切れる		・ボビンのセットは正しいですか?・釜に糸が、からみついていませんか?・ボビンケースへボビンが正しくセットされていますか?★針が折れた場合は中釜にキズが無いかを確認	A A A	8 22 8
		▼町が別れた場合は中金に十人が無いかを確認 してください。		22

なぜ……?

ここをお調べください

参照ページ

布を 送らない ・送り歯にゴミがたまっていませんか?

▶ |・模様の選択は正しいですか?

・布を引っ張っていませんか?

22 12 13·16

縫い目がとぶ

・上糸のかけかたは正しいですか?

|・針の取りつけかたは正しいですか?

・針と糸と布の関係は?

針が曲がっている

9 5

5 5

縫い目に 輪ができる ・上糸のかけかたは正しいですか?

・上糸調節はしましたか?

・ボビンケースが正しくセットされていますか?

9 14 8

縫い目に しわがよる ・上糸のかけかたは正しいですか?

・上糸の調子が強すぎます

・ボビンケースが正しくセットされていますか?

・針と糸と布の関係は?

9 14 8

5

布の裏側が タオル地の ようになる (14ページ) ・上糸のかけかたは正しいですか?

・上糸調節ダイヤルの目盛りが "0" になっていま せんか?

押えが下がっていますか?

9

14

13.14

1

この項に記載されている項目以外の不調、または部品の交換、電気系統の故障の 修理サービスは、ご購入店または「お客様相談係」におたずねください。

*不具合が出た場合は、もう一度説明書の最初の手順から やり直してみてください。

- ★上糸調節ダイヤルだけで糸調子が合わない場合は、ボビンケース の調節ねじで糸調子を調節することができますが、調節は非常に繊 細ですので、慣れた方以外は行わないようにしてください。
- ★ドライバーで調節するときは1/3回転以上回さないでください。



ミシンの仕様

型式	AG-002 N
定格電圧	100V
消費電力	50W (ランプ 5W含む)
周波数	50Hz/60Hz
ランプ定格	5W100V □径12mm
寸法	幅:38.8cm×奥行:17.5cm×高さ:28cm
重量	5.4kg
専用電源コード	コード長さ2m
専用別売り フットコントローラー	4C-333A

【販売者】

株式会社カタログハウス

〒151-0053東京都渋谷区代々木2-12-2 商品ご説明課 0120-701-567

【製造者】 ひばと 株式会社 アックス ヤマザキ

〒544-0022大阪市生野区舎利寺3-12-5 TEL 06-6717-5851

サービス工場のご案内

ご購入いただきましたミシンは、下記の工場で点検修理、交換等のサービ スをいたします。

尚、サービスには有償と無償の場合がありますので、別掲の各地区にある 「お客様相談係」にお問い合わせの上、サービス工場にご送付ください。 *ご送付のときは、このミシンの箱と緩衝材に収納してください。

送付先 〒544-0022 大阪市生野区舎利寺3-12-5

TEL 06-6717-5851 (月~金 午前9:00~12:00 午後1:00~5:00) (土曜·日曜·祭日 休み)

(株)アックスヤマザキ

サービス係 行



修理サービス要領

■修理サービスのご相談

1.このミシンのご購入者には、ご購入店から1年間の「無料修理保証書」が発行されます。

内容をお確かめの上、大切に保存してください。

- 2.修理サービスは無料保証期間内および期間経過後も原則としてご購入店が承りますので、ご相談ください。
- 3.修理サービスについてお問い合わせやご不審のある場合は、ご購入店または、 お客様相談係へお申しつけください。

■修理用部品の保存と供給

動力伝達機能部品および縫製機能部品のうち、交換修理に必要な部品は、ご購入の日から通常8年間は必要に応じて当社よりご購入店に供給できる体制を整えております。

■無料修理保証期間後の修理サービス

1.取扱説明書に基づいて、正しいご使用とお手入れがされていれば、無料修理保証期間を経過しても修理用部品の供給可能期間中は、ご購入店を通じて有料で修理サービスいたします。

ただし、次に該当する場合は、有料でも修理できない場合がありますので、ご 購入店にご相談ください。

- イ.保存上の不備または、誤使用により不調、故障または損傷したとき。
- 口.浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。
- ハ.ご購入後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。
- 二.ご購入店または当社の指定する販売店あるいはサービス店以外で修理、分解または改造したために不調、故障または損傷したとき。
- 2.長期間にわたってご使用されたミシンの精度の劣化は修理によって元通りに修復できないことがあります。
- 3.有料修理サービスの場合の費用は、別に定める必要部品代金、交通費および技術料金の合計額となります。

お問い合せ お客様相談係(お客様通話無料)

●東日本地区

556 0 120-200-600

(午前10:00~午後5:00 水曜休み)

石田株式会社

〒166-0002

東京都杉並区高円寺北2丁目37番10号

●西日本地区

55 0 1 2 0 - 5 5 5 - 5 6 4

(午前9:00~午後5:00 土曜・日曜・祭日 休み)

株式会社 アックス ヤマザキ

〒544-0022

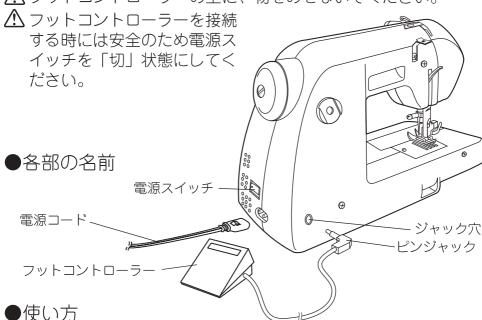
大阪市生野区舎利寺3丁目12番5号

別売りフットコントローラーの使い方

▲ このマークの注意事項を守らない場合、感電、火災、けがなどの原因となります。

⚠ 最初に取扱説明書をよく読み、ミシン本体の操作を充分理解しておいてください。

↑ フットコントローラーの上に、物をのせないでください。



⚠ スタート・ストップボタンは使用いたしません。

⚠ フットコントローラーを使わない時は本体から外してください。

- 1) ピンジャックをジャック穴に奥まで確実に差込みます。
- 2) 電源コードを接続し、電源スイッチを「入」状態にします。
- 3) フットコントローラーを踏み込んでゆくと、ミシンが動き始めます。
- 4) 踏み込むほどミシンのスピードが速くなります。
- 5) 踏み込むのをやめるとミシンが停止し針が上で止まります。
- ★本体のスピード調節ツマミでフットコントローラーを踏み込んだ時の最高速度 を制限できます。

■フットコントローラーのご購入方法

本機専用フットコントローラー(3,500円 送料350円)のご注文は、下記で承っております。

(株)カタログハウス 受注センター TEL 0120-164-164 FAX 0120-611-311

受付時間 月〜金 午前9:00〜午後6:00 土 午前9:00〜午後4:00 (日曜·祭日休み)

28ページ

■純正オプション部品 ※下記の部品はカタログハウスではお取り扱いをしておりません。 このミシンでは一般的な家庭用ミシン部品が使用可能ですが、市販部品にはこのミシンに 適合しない部品もございいますので、お求めの際には純正部品のご購入をお勧めいたします。 原材料費、物流費等の高騰により一部の部品を価格改定と消費税総額表示(消費税10%)の 義務化に伴い部品の価格を税込表示に変更します。

ファスナー押え コンシール®ファスナー押え 価格各¥1.375(税込)





ファスナーやコンシール®ファスナーを 取り付ける際に便利です。

縁かがり押え 価格¥1.375(税込)



縁かがりの際に幅を一定させるのに便利です。

直線縫いセット 価格¥2.475(税込)



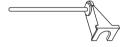


直線縫い専用の押えと針板で、軟らかい生地などで も安定した直線の縫い目になります。

■純正補充部品

糸立棒 価格¥330(税込) 糸コマ押え 価格¥220(税込)

専用電源コード 価格¥1,100(税込) 付属説明シール 価格¥330(税込)









(以下の部品は手芸店等でもお求めいただけます)

針パック

(普通針 #11, 14, 16/ニット針 #11) 価格¥330(税込)

> 当社以外でご購入の際には、 家庭用ミシン針HAx1タイプと ご指定ください。 (一般的な家庭用です)

ボビン(10個) 価格¥660(税込)

当社以外でご購入の際には 下記の高さのプラスチック ボビンをご指定ください。



※2点以上の部品をお求めの場合も1回のご注文に付き全国一律330円となります。

■ご購入方法

日本郵便(JP)で払込取扱票用紙(青色)にお客様の氏名、住所、電話番号を明記し通信欄にご希望部品のなまえ、ご使用のミシン型式(AG-002/003)ミシン背面にある定格表示プレートの機械番号(7ケタ)を記入のうえ、部品価格と送料を下記口座までお振り込みください。お振り込み確認後に発送いたします。

(※お振込み後1週間から10日で商品がお手元に届きます) (※お振込み手数料はお客様でご負担願います)

お振込み先

口座番号 00970-7-39524 加入者名 (株)アックスヤマザキ





■純正指定部品についてのお問い合わせ先

〒544-0022 大阪市生野区舎利寺3-12-5

(株) アックスヤマザキ AG-003 部品請求書係 行

TEL: 0120-555-564

平日 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日除く)

ミシン保証書

邢纟	AG-002N			※お買	保	証	期	間		
名				年	月	日	お買い	・上げ 本体	まり	1年
※ お	ご信	主所	〒	 ΓEL			_			様方
客様	ごう	^{リガナ} 吉名								様
※ 販	住	所	₹							
売店	店	名				TE	L			

本書は、本記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- 1. お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 無料修理をさせていただきます。
- 2. なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接下記へご相談ください。
- 3. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - (1)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2)お買い上げ後の落下や運送上の故障および損傷。
 - (3)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。(4)本書のご提示がない場合。
 - (5)本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (6)一般家庭用以外(たとえば業務用など)にご使用の場合の故障および損傷。
 - (7)ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - (8)消耗部品の交換。
- 4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

This Warranty is valid only in Japan

- 5. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、直接 下記へご相談ください。
- 7. 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。 したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接下記へ、お問い合わせください。

【製造元】

へ**(2)** 〒544-0022 大阪市生野区舎利寺3丁目12番5号 TEL (06) 6717-5851∼3/FAX (06) 6741-7875 株式会社 アックス ヤマザキ